

Fundamental study aiming for sustainable urban environment from viewpoints of wind engineering and comparative sociology

佐藤, 幹

<https://doi.org/10.15017/1807092>

出版情報：九州大学, 2016, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済



氏名	佐藤 幹																			
論文名	Fundamental study aiming for sustainable urban environment from viewpoints of wind engineering and comparative sociology (持続可能な都市環境実現のための風工学と比較社会学による基礎的研究)																			
論文調査委員	<table> <tr> <td>主査</td> <td>九州大学</td> <td>教授</td> <td>伊藤 一秀</td> </tr> <tr> <td>副査</td> <td>九州大学</td> <td>教授</td> <td>萩島 理</td> </tr> <tr> <td>副査</td> <td>九州大学</td> <td>教授</td> <td>谷本 潤</td> </tr> <tr> <td>副査</td> <td>九州大学</td> <td>教授</td> <td>杉原 裕司</td> </tr> </table>				主査	九州大学	教授	伊藤 一秀	副査	九州大学	教授	萩島 理	副査	九州大学	教授	谷本 潤	副査	九州大学	教授	杉原 裕司
主査	九州大学	教授	伊藤 一秀																	
副査	九州大学	教授	萩島 理																	
副査	九州大学	教授	谷本 潤																	
副査	九州大学	教授	杉原 裕司																	

論文審査の結果の要旨

本論文は、複雑な都市の環境問題解決において求められる文理両方の包括的視点に立ち、日独の代表的な工業都市の歴史を概観することにより環境親和都市構築の要件を明らかにするとともに、都市気流を対象とした風洞模型実験における速度場の非接触面計測の高精度化についての基礎的検討を行い、都市キャノピー空間の乱流場に対する都市幾何形状の影響についての貴重な観測データを得ており、都市環境工学に寄与するところが大きく、価値ある業績であると認める。よって、博士（工学）の学位に値すると認める。